

## 常総市立絹西小学校 不祥事防止に向けた取組

常総市立絹西小学校長

本校では、以下のような対策のもとサービス規律確保を図ります。

## 1 目的

「誠実な教職員が働く、信頼できる組織」にすることによって、児童・保護者・地域の信頼に応えられる質の高い教育活動の提供につなげていく。

## 2 学校コンプライアンス推進委員会

- (1) 構成 校長、教頭、教務主任、事務職員、各学年1名  
※学校評議員5名

## (2) 取組内容

- ① コンプライアンス研修年間計画の作成  
② コンプライアンス研修の実施



## 3 コンプライアンス研修年間計画

月	取組内容	担当
4月	○今年度の校内コンプライアンス研修計画 ○個人情報の管理 ○学校徴収金取扱要項の確認	・校長 ・教頭 ・事務
5月	○職場の状況確認（校長、教頭による面談） ○個人情報流出の未然防止	・校長 ・教頭
6月	○交通ルールの遵守	・5年
7月	○管理職研修会の伝達 ○盗撮	・校長 ・教頭
8月	○職場における心身の健康保持について ・メンタルヘルスの在り方 ○わいせつ行為などの事例研修	・養護 教諭 ・3年
9月	○職場の状況確認（校長、教頭による面談） ○人権を尊重した指導	・校長 ・教頭 ・人権担当
10月	○著作権と情報の取り扱いについて	・4年 ・情報教育主任
11月	○管理職研修会の伝達	・校長 ・教頭
12月	○飲酒運転の根絶	・2年 ・教頭
1月	○職場の状況確認（校長、教頭による面談） ○体罰の防止	・校長 ・教頭 ・6年
2月	○サービス規律の確保について	・1年
3月	○一年間のまとめと次年度の計画立案	・推進委

## 5 主な施策

- (1) 全ての教職員が「自分事として考える」 スローガンの位置付け  
絹西小から不祥事をださない！  
K T B 3 8 ( k e n s e i 絹西 t e a c h e r 先生 b o n d z 絆) をスローガンに、38名の教職員がチームとなり、不祥事を根絶する。
- (2) 通知・通達の活用  
資料等は、共有フォルダに保存、職員用端末に配信し、いつでも必要なときに確認できるようにする。
  - ① 「One IBARAKI」の活用  
職員研修、職員会議等で活用する。
  - ② 通知・通達の重要な部分は、管理職が下線を引いたり、手書きで補足したりして、職場全体で情報を共有できるようにする。
- (3) コンプライアンス意識の向上
  - ① 互いに信頼し、目標に向かって一丸となって取り組む同僚性の向上と風通しのよい職場環境づくりを進める。
  - ② 県の「メンタルヘルスケアサポート事業」における、「メンタルヘルスケア講習会」での講習内容を活用し、心身の健康の保持増進を図り、いきいきと職務に励める職場環境を推進する。
- (4) 安全点検の見直し  
不審物がないか、トイレ、更衣室、教室、体育館等の整理整頓に努める。
- (5) 各種チェックリストの活用
  - ・飲酒運転
  - ・個人情報
  - ・校内の環境整備
  - ・人権関係
- (6) 研修動画の活用
  - ① 学校全体による研修（ワークショップ型：自分事として考える研修）
  - ② 個人による研修
- (7) 学校評議員との連携  
年2回の学校評議員会で、本校の不祥事防止に向けた取組を説明し、指導・助言を仰ぐ。

## 6 信頼される学校づくり 保護者、地域との連携

